

デンソー製直結式バスエアコン コンプレッサ慣らし運転実施のご案内

【重要】お願い事項～長期間車両をご使用にならない時は～

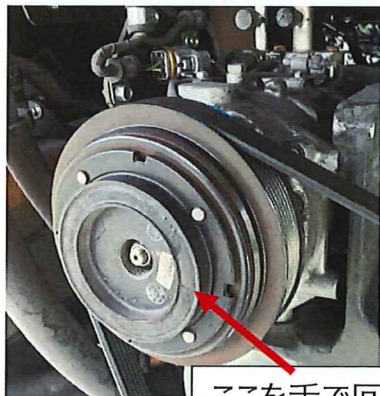
「コンプレッサ慣らし運転」を事前に実施頂くようお願い致します
未実施の場合、**コンプレッサが焼き付く恐れ**がございます

- 長期間ご使用いただかなかった場合は**クーラー配管内にオイルを添加**(※)して慣らし運転を実施いただくことを推奨いたします。
- オイルの添加が困難な場合、下記慣らし運転を実施していただきますようお願いいたします。
(当手順はコンプレッサの焼き付き防止を保証するものではありません)

(※)作業はお近くのデンソーソリューション若しくはデンソーサービス店にご用命ください。

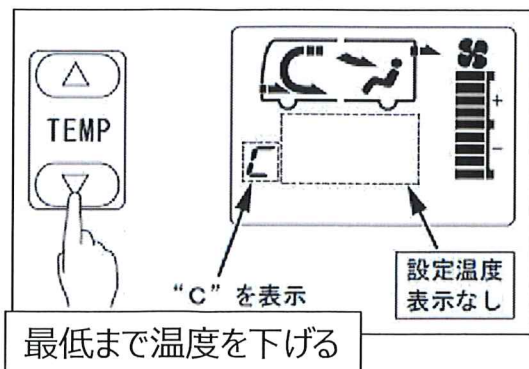
【慣らし運転の実施方法】

*1 手動でコンプレッサを回す方法



ここを手で回す

*2 最大冷房の設定方法



<コンプレッサ慣らし運転手順>

※可能な限り、朝の涼しい時間帯に実施ください。

- ①手動でコンプレッサを回し(*1)
引っかかりやロックがないことを確認する。
- ②E/Gを始動する。
- ③A/C がONだった場合は速やかにOFFにする。
- ④暖機が完了しE/G回転が安定したことを確認する。
(E/Gフォーク付き車両はOFFに設定しE/G回転を下げる)
- ⑤A/Cを最大冷房(*2)で30秒ONし、60秒OFFする。
注意: E/GをONにする時、絶対にアクセルは踏み込まないで下さい。
- ⑥⑤を6回以上繰り返す。
- ⑦10分間最大冷房で稼働する。

以後、**1週間に1回**アイドルで10分以上クーラーを作動させてください